



平成 30 年 10 月 10 日

各 位

会社名 株式会社コジマ
代表者名 代表取締役会長兼社長 木村 一義
(コード番号 7513 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員経営企画本部長
荒川 忠士
TEL 03-6907-3114
当社の親会社 株式会社ビックカメラ
代表者名 代表取締役社長 宮嶋 宏幸
(コード番号 3048 東証第一部)

業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 4 月 6 日に公表いたしました平成 30 年 8 月期（平成 29 年 9 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日）の通期業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想との差異について

平成 30 年 8 月期通期業績予想と実績との差異（平成 29 年 9 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 242,000	百万円 3,800	百万円 4,000	百万円 2,200	円 銭 28.24
今回発表実績 (B)	246,391	4,248	4,475	3,418	43.87
増減額 (B-A)	4,391	448	475	1,218	
増減率 (%)	1.8	11.8	11.9	55.4	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 8 月期)	232,700	2,746	3,214	2,363	30.33

2. 差異の理由

売上高は、スマートフォンやゲーム機が好調に推移したことに加えて、洗濯機やテレビ等も予想を上回る推移となりました。さらに 7～8 月の記録的な猛暑による影響を受けてエアコンの販売数が大きく伸長したことから前回予想を上回る結果となりました。

営業利益および経常利益は、売上高の増加と売上総利益率の改善に加えて、販管費のコントロールにも努めたことから、前回予想を上回る結果となりました。

当期純利益は、経常利益の増益に加えて、当期の業績および今後の業績の見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産残高が増加し、法人税等調整額（益）を 270 百万円計上したことから、前回予想を上回る結果となりました。

(注) 本資料の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものでありますが、今後さまざまな要因によって上記予想数値と異なる可能性があります。

以 上